

3. 活動内容

1 スマイリングキャンペーン

計画委員会では、「スマイリングキャンペーン」という活動を行いました。毎月、全校で目指す目標をたて、それを全校児童が意識しながら生活することで学校生活をよりよくしていこうというものです。全校児童が目標を意識して行動できているか調べるため計画委員が工夫してチェックし、毎週金曜日に放送で途中経過を報告するとともに、常に意識できるように呼びかけを行いました。

2 仲よし班活動（縦割り班活動）

本校の縦割りグループは、1年生から6年生までの35名程度で構成され、全部で12グループあります。さらにそのグループを二つに分け、少人数を意識した取り組みを行っています。月に2回程度、給食終了後にある仲よしタイム（20分間）では、高学年を中心に運動場を使ってさまざまな遊びを行いました。



当初は最高学年の6年生が中心に遊びを考え、司会や説明を行い、みんなで楽しく遊びました。運動場ではドッジボールや鬼ごっこ、教室ではハンカチ落としや爆弾ゲームなどを子どもたちの手で行いました。そして、途中からは4、5年生も活動内容の企画・運営に携わるようになりました。6年生が手本となることで、リーダーシップについて考える場になったり、4、5年生が企画・運営することで自主性や協調性について学ぶ場になったりしました。

また遊び以外にも、530運動や歌声集会なども仲よし班で取り組みました。高学年が広げる袋に、低学年が一瞬懸命ごみを運んだり、並んで草取りをしたり、寄り添うように整列したりしました。兄弟姉妹の少ない本校の子どもたちにとって、上学年のお兄さん、お姉さんに甘える低学年の姿は微笑ましく映りました。

3 子つばめ隊の活動

本校では、いろいろな場面ですすんでボランティア活動をする児童を「子つばめ隊」と呼んでいます。子つばめ隊の証は、マスコットキャラクター「つばみー」が描かれたオレンジ色のビブス。PTAの資源回収やプール掃除、運動場の整備、学校施設の修繕などといった活動の手伝いをしています。人のために自分から率先して行動することで、自立や協調性、思いやりの心を育てることができています。



4 ツバメール

4年生からの提案で、「ツバメール」の活動を行いました。友達のよかった行動や嬉しかった感謝の気持ちなどをツバメールに書いて、相手に伝えるものです。学級内だけでなく、学年をまたいで行っています。また、廊下に掲示することで、友達のよいところを発見したり共有したりできるようにしています。友達に対する感謝の気持ちや励ましの言葉を表したり伝えたり、もらったりすることで、社会的資質や自己有用感を高めることができます。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 学校日課内の時間、土曜日の資源回収活動など）